

「壁レコ」

飄

々

広報委員

吉川 功一

今回も飄々と、私の趣味であるビートルズとそのレコードコレクションにまつわるお話をさせていただきます。といっても、いつもと少し切り口は違います。

実は、齢50を目前にしてようやくマイホームを建てることができました。いつかはマイホーム、という夢を人並みに描いていましたが、ご存じの通り医師として生きていく中でどのタイミングでそれを実現するのかなかなか難しいものがあります。どうせ建てるなら、なるべく理想の家を建てたいのはみな同じでしょうが、医局人事でいつ異動が命じられるか分かりませんし、なかなか踏み出せないまま時は流れました。私は大学勤務が長かったため、結果的には今振り返ってみれば、引越しについてはあまり問題ではなかったかもしれませんが、しかし、大学勤務だけに(?)資金面に難があり、さらには30代半ばで2年間の海外留学をさせていただいたこともあり、お金は貯まるどころか出る一方、帰国直後は40が見えてきた年齢にもかかわらず貯蓄はほとんどゼロに近い有様でした。どうせなら子ども達が小さいうちに家を建てて充実した子育てを、という想いもありましたがそれはかなわず、ささやかな賃貸住宅で生活を続けました。それでも研究に教育に臨床に没頭した30代は今を思えば、自分の人生のなかでも華やかな時代でなんの不満もなかったものです。しかし、昔からの夢である開業を考えていた私は、家を建てるために借金をする余裕など、どこにもありませんでした。その後40代早々で開業、その後は開業によって発生した借金におびえながら生活し(あくまで投資であり負債ではない

と自分に言い聞かせながら・・・)、マイホームどころではありませんでしたが、開業後8年が経過して50歳が見えてきてようやくいろいろな条件が整い、今年ようやくマイホームを建てることができました。世間一般からすると50歳間際のマイホームはやや遅く、教育資金はまだまだかかるものの、すでに子どもたちも手を離れてしまいつつあります。

そこで、どうせなら自分の趣味を思いっきり楽しめるような空間を持ちたいとの想いがむくむくと沸き上がり、住居部分はそこそこに、男ならだれでも夢見る「趣味に没頭できる秘密基地」を作ろうと思い立ちました。レコードコレクターが一番居心地がよい場所は他でもありません、レコード屋さんです。ということで秘密基地内にレコード屋さんを再現するという、ちょっと大それた計画です。レコード屋さんでは一押しの貴重なレコードは壁にズラリと並べてディスプレイされています。いわゆる「壁レコ」というやつで、私なんかはこの壁レコを眺める時間こそ至福のひとつときなのです。写真はこうして完成した私の秘密基地の「壁レコ」です。もちろんすべて私の専門領域(?)ビートルズのレコードです。色褪せを恐れて本当に貴重なレコードはときどきしか並べませんが、その並べ替え(衣替え)がまた楽しかったりします。興味が無いひとから見れば、気でも触れたのか?と思うようなとんでもない道楽でしょうが、昨今重要視されるワークライフバランスの大切さ(?)を楯に家内を説き伏せ、これで毎日頑張って亭主が働いてくれるなら安いものであろうと勝手な言い訳をしつつ秘密基地ライ

フを楽しんでいます。もちろん「壁レコ」で疲れを癒やしつつ、日中は仕事に全力で打ち込み、最近は通常業務をなんとか維持しながらコロナワク

チン接種にも精を出して、微力ながら世間に貢献できるよう頑張っている次第であります。これもすべてビートルズのおかげです。



表紙写真の募集

山口県医師会報の表紙を飾る写真を随時募集しております。
アナログ写真、デジタル写真を問いません。
ぜひ下記までご連絡ください。
ただし、山口県医師会会員撮影のものに限ります。

〒753-0814 山口市吉敷下東3-1-1 山口県医師会総務課内 会報編集係
E-mail : kaihou@yamaguchi.med.or.jp